

平成26年度予算見積調書

課室名： 少子政策課
 担当名： 子育て環境整備担当
 内線： 3329

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B107	次世代育成支援対策推進事業費			一般会計	民生費	児童福祉費	児童福祉総務費	子育て環境づくり対策費	
事業期間	平成19年度～平成28年度	根拠法令	次世代育成支援対策推進法第9条			戦略項目	01	子育ての安心	
						分野施策	010101	子育て支援の充実	
1 事業の概要 子育て中の母親が孤立しないよう、地域で活動している子育て支援団体を育成し、地域ぐるみでの子育てを応援するほか、父親の育児推進を促進する。 (1) 子育て支援団体育成事業 440千円 (2) 「父親向け講座」企画応援講座 360千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 子育て支援団体育成事業 440千円 地域で活動している子育て支援団体の企画提案により、交流事業を通じたネットワークづくりや、「イクメン」の普及啓発など団体の特色を活かした子育て支援を行い、団体の育成と活動支援を図る。 イ 「父親向け講座」企画応援講座 360千円 地域子育て支援拠点や児童館等で、父親の子育て意識の向上を図るため、学習の機会を設ける。 (2) 事業計画 平成19年度～平成23年度 お父さん応援講座・子育て支援のネットワークづくり応援事業 育児のヒント集「イクメンの素」の作成 平成24年度 「イクメンの素」を活用した、市町村の父親向け講座の実施支援や、交流事業での父親向けイベントの実施など、「イクメン」の普及啓発の視点を取り込んだ事業の実施 平成25年度～平成28年度 埼玉県5か年計画「子育て支援の充実」の中の「男性の育児参加の推進」「社会全体で子育てを応援するムーブメントの醸成」に基づき、引き続き「子育て団体のネットワークの構築」や「イクメンの普及啓発」の視点を取り入れながら事業を実施 (3) 事業効果 地域の子育て支援団体の活動が活性化し、地域全体で子育て家庭を支える気運が醸成される。 また、子育て支援団体の先進的な活動を示すことで、他団体への波及効果が望める。 家庭では、父親の育児が推進されることによって、母親の育児の負担感が軽減される。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 子育て支援団体育成事業は、地域で活動する団体との連携により交流事業を実施している。また、包括連携企業に会場提供の協力をいただいている。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.6人=5,700千円									
予算額			財 源 内 訳					一般財源	前年との 対比
決定額	800						800	530	
前年額	1,330						1,330		